

■平成25年度事業 ～高田開府400年祭に向けた機運醸成～

翌年に控えた高田開府400年祭に向け市全体の機運を高めるため、1年前イベントや各種講演会、企画展を開催するとともに、高田開府400年記念誌・再現映像「三城物語」などを作成しました。

■記念講演事業

高田開府400年記念シンポジウム



「いざ高田へ、開府400年祭」をテーマに、「松平忠輝」の著者で歴史小説家の中島道子氏から基調講演をいただいたほか、高田開府400年祭実行委員会委員によるパネルディスカッションを行い、来場者を交えて1年後の高田開府400年祭に向けた取組みについて考えました。

- 開催日：平成25年7月5日(金)
- 会場：ミュゼ雪小町
- 来場者数：220人

市内を巡るリレー講演会

植木実行委員会会長をはじめとする郷土史家の皆さんを講師にお招きし、市内各地で「高田開府400年」をテーマとした講演会を開催しました。

開催日	会場	講師	演題など	参加者数
7/19(金)	柿崎地区公民館 (柿崎区)	松平忠輝公と五郎八姫の会	松平忠輝公と五郎八姫の紙芝居公演ほか	30人
10/29(火) 11/9(土)	高田城三重櫓他	植木 宏氏	「高田城はここを見る」	80人
H26.1/25(土)	三和コミュニティプラザ (三和区)	清水 萬蔵氏	「高田開府400年・三和区の光と蔭あれこれ」	54人
2/1(土)	浦川原コミュニティプラザ (浦川原区)	小関 邦秀氏	「もうひとつの塩の道」	49人
3/8(土)	東戸野多目的集会所 (清里区)	松平忠輝公と五郎八姫の会	松平忠輝公と五郎八姫の紙芝居公演ほか	50人
3/27(木)	ミュゼ雪小町	植木 宏氏	「高田城はここを見る」	99人



7/19 柿崎地区公民館



10/29 高田城三重櫓



H26.1/25 三和コミュニティプラザ



H26.2/1 浦川原コミュニティプラザ

■ 集客イベント事業

高田開府400年祭「1年前」宣言セレモニー

平成26年7月の高田開府400年祭に向け、関係者や市民約80人が見守るなか、植木実行委員会会長が力強く1年前宣言を行ったほか、カウントダウンボードの除幕を行いました。

■開催日：平成25年7月5日(金)

■会 場：雁木通りプラザ

■来場者数：約80人



七夕まつり

市内の幼稚園、保育園の園児の願いがこもった忠輝公と五郎八姫のイラスト入り短冊が、高田駅前通りから本町通りまでを彩りました。

■開催日：平成25年7月5日(金)～7日(日)

■会 場：高田駅前通り、本町通り



城下町高田わくわく“楽市”

高田開府400年祭1年前イベントとして、市内各地に伝わる伝統芸能の披露や特産品の販売を行ったほか、高田開府当時を感じさせる時代茶屋や江戸屋台を開設。多くの来場者で賑わいました。

■開催日：平成25年7月6日(土)～7日(日)

■会 場：雁木通りプラザ、イレブンプラザ、あすとぴあ高田ほか

■来場者数：19,700人



伝統芸能披露



伝統芸能披露



特産品即売



開府当時を感じる時代茶屋

「三城物語」検定

上越市検定実行委員会が主催する春日山城・福島城・高田城の三つの城があった時代の約500年間と現在の上越市に関する検定について、かかる経費の一部を支援しました。

- 開催日：平成25年11月10日(日)
- 会場：上越教育大学、上越教育大学学校教育実践研究センター
- 主催：上越市検定実行委員会
- 受験者数：125人



冬の高田城 雪行燈めぐり

市民ボランティアや近隣の中学校生徒の協力により、2日間で約1,900個の雪行燈、雪灯籠を作成。冬の高田公園がやさしい灯りで包まれました。

- 開催日：平成26年2月8日(土)～9日(日)
- 会場：高田公園
- 来場者数：2,100人



企画展等事業

企画展「高田開府300年祭のころ」

高田開府300年祭のころに焦点をあてたパネル展を実施しました。

- 開催期間：平成25年4月12(金)～4月29(月)
- 会場：ミュゼ雪小町
- 来場者数：3,572人

歴史講演会

「お城から見たわが町の歴史(春日山城～福島城～高田城)」をテーマに、「ミュゼ雪小町」オープニングイベントと合わせて開催しました。

- 開催日：平成25年4月21日(日)
- 会場：ミュゼ雪小町
- 講師：花ヶ前 盛明氏(上越市文化財調査審議会委員)
- 参加者数：90人

企画展「花の高田～まもなく高田開府400年～」

総合博物館所蔵品や市内所在資料等を中心に、高田開府400年の歴史を通史として紹介する企画展を開催しました。

- 開催期間：平成25年6月1日(土)～7月21日(日)
- 会場：上越市立総合博物館
- 来場者数：2,578人



高田開府400年企画展
「花の高田～まもなく高田開府400年～」

企画展「春日山城から福島城、そして高田城」

各城跡の出土品などを展示し、春日山城から福島城、高田城への移り変わりを紹介する企画展を開催しました。

- 開催期間：平成25年7月5日(金)～平成26年3月31日(月)
- 会場：上越市埋蔵文化財センター
- 来場者数：28,659人

越後高田歴史回廊

「高田開府300年祭のころ」をテーマに、各施設でパネル展を開催しました。

- 開催期間：平成25年10月19日(土)～平成26年4月20日(日)
- 会場：高田城三重櫓、旧師団長官舎、旧第四銀行高田支店、町家ほか
- 来場者数：35,303人

歴史遺産巡り

町家や雁木通りなどを巡るまちなみ散策ミニツアーを開催しました。

- 開催期間：通年(観桜会、蓮まつり等のイベント開催時を中心に年間を通じて随時開催)
- 会場：高田小町周辺及び雁木通り
- 公開日数：75日
- 来場者数：3,342人

偉人・先人功績紹介事業

上越市の偉人や先人の功績、各地域の歴史文化資源を紹介するパネルを展示しました。

- 開催期間：平成25年10月19日(土)～平成26年4月20日(日)
- 会場：ミュゼ雪小町、旧第四銀行高田支店
- 来場者数：15,028人

■ 歴史記録事業

高田開府400年記念歴史誌作成

高田開府の意義を歴史上の史実としてわかりやすく紹介するとともに、これまで受け継がれてきた歴史・文化・伝統を今後どのように残し、伝えていくかを学べる記念誌を作成しました。

■作成部数：7,000部



榊原文書藩政日記パンフレット作成

高田藩と密接な関係にある榊原文書のうち、藩政日記を中心に分かりやすく紹介するパンフレットを作成しました。

■作成部数：6,000部



高田城と城下町再現映像作成

高田開府400年の歴史資料を収集・整理し、春日山城から福島城、高田城へと移り、高田藩の繁栄期、当時の高田城や城下町高田の姿をコンピュータグラフィックで再現するとともに、歴史的な解説を加えて紹介する映像資料「三城物語」を作成しました。



■ 次世代継承事業

高田公園マップを作ろう！

上越総合技術高校の生徒の皆さんから協力いただき、公園散策と歴史物語をリンクさせた高田公園「てくてくMAP」を作成しました。

■作成部数：10,000部



■ 広報宣伝事業

イメージポスターの作成

高田開府400年を市内外にPRするため、「雪月花」・「町家」・「雁木」をテーマとしたイメージポスターを作成しました。

■作成枚数：3種類×500枚

■制作者：柴田長俊氏(実行委員会アドバイザー)



高田開府400年祭PRチラシ・ノベルティの作成・配布

平成26年7月の「高田開府400年祭」への誘客を図るため、高田開府400年祭PRチラシやノベルティを作成し、配布しました。

■PRチラシ作成枚数：2種類×15,000枚

■ノベルティの作成

ロゴシール(2種類×50,000枚)

名刺サイズの招待状(2種類×25,000枚)



高田開府400年祭PRチラシ

高田開府400年PR活動の実施

観桜会、越後・謙信SAKEまつりのイベント会場や北陸新幹線開業1年前イベント「北陸新幹線でつながる!!ようこそ。越五の国へ。魅力ぎっしり博」(JR有楽町駅前)において、高田開府400年のPR活動を実施しました。



H26.3/1 JR有楽町駅前でのPR活動

公式ホームページ・Facebookの開設

各種事業の周知やイベント等への誘客を図るため、公式ホームページ、Facebookを開設し、情報を発信しました。



(ホームページ)



(Facebook)